

令和5年度の重点課題

情意面での課題

○女子において、運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることがやや嫌いの児童が50%いる。

体力面での課題

○5学年女子は「50m走」「立ち幅跳び」「ボール投げ」において、県平均値(令和4年度)かつ全国平均値(令和3年度)より低い。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

- 学習カードを用いて、個の目標設定と振り返りを行った。
- クロムブックを活用し、自分の動きを観察したり、友達の動きを観察する場面や模範を示したりして、技術的な指導を行った。
- 年間を通して、準備運動や体育朝会の中に、サーキットトレーニングやACP(アクティブチャイルドプログラム)を取り入れ、記録をつけた。
- 児童会や体育委員会より外遊びを推奨し、縦割り班遊び等を実施する。

令和6年度新体カテストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

第5学年児童が在籍していないため、記録なし。

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体カテストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

第5学年児童が在籍していないため、記録なし。

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

学校独自の意識調査

第5学年児童が在籍していないため、記録なし。

第5学年児童が在籍していないため、記録なし。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 体の動かし方やコツが分かる授業を行う。
 - ・学習カードを用いた個の目標設定と振り返りを行う。
 - ・クロムブックを活用し、自分の動きを観察させたり、友達の動きを観察する場面や模範を示したりして、技術的な指導を行う。
- 年間を通して準備運動や体育朝会の中に、アクティブチャイルドプログラムを取り入れ、実施する。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・体育朝会で、いろいろな運動遊びを紹介し、体験させることで、運動の楽しさを味わわせると共に、主体的に取り組ませながら運動能力を伸ばす。
- ・輪車を用いて、児童の体幹を鍛えると共に、瞬発力やチャレンジ精神を身に付けさせる。
- ・外遊びの奨励や児童会による集団遊びを計画することで、運動の楽しさを味わわせる。

重点課題

情意面での課題

○全学年対象のアンケートで、「運動が好き」と回答した児童の割合は、100%であった。しかし、「運動がやや好き」と回答した児童の割合が、20%であった。全児童が「運動が好き」と回答していないことが課題といえる。

体力面での課題

○新体カテストの自己記録が、昨年度より伸びた児童の割合を80%以上にするを目標として取り組んだ。結果は、89%の児童が自己記録を更新することができた。しかし、「立ち幅跳び」は、達成度75%で、目標を達成できなかった。

令和7年度の重点目標値

- 運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることが好き・やや好きの児童の割合を100%にする。
- 体カテストの全ての種目において、自己の記録を更新する。